

The 2 Chome Times 平成29年11月号

NO1のプレミアムストリートをめざして




NO234.

2017・11・25

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス11月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

 フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★センター街2丁目懇親旅行 in Hong Kong

11月8日から2泊3日、総勢23名で香港へ研修旅行に行ってきました。世界一住宅価格が高いと言われる香港不動産価格の高騰については、昨年実施された香港研修旅行の現地ガイドさんも話をされていましたが、今回の研修旅行のガイドさんも香港の不動産バブル高騰は止まる気配がなく、不動産価格は高値更新を続けており、香港人にとっても不動産購入が難しく、自分の住居購入にも手の届かない状況になりつつあると話をされていました。香港の不動産価格の高騰は主に中国人富裕層からの投資マネーによって形成されており、「中国頼みの経済成長の光と影」は、日本のみならず世界共通かもしれません。香港は西洋と東洋が合わさった独特の文化が受け継がれた、活気あふれる国際都市です。加えて港の活況と巨大な空港を見るにつけ、神戸とは時間の流れや熱気の違いを改めて感じさせられました。夕食会は香港で話題のミシュラン星レストランに行き、とても美味しい広東料理を堪能しました。2日目は、参加各位の皆様が香港でグルメ・ショッピングなど思い思いの楽しみ方をされました。「マカオ日帰りツアー」に参加された方は、間もなく年内に完成が予定されている香港と中国珠海、マカオを繋ぐ世界最長級の海上橋「港珠澳（こうじゅおう）大橋」を高速船から見学し、「アジアのダイナミズムの片鱗を垣間見ることができました」と笑顔で話をされていました。この旅行を通じて、街創りにおいて大切な親睦を深めることができました。旅行を企画して頂いた方々や、お世話をして頂いたセントラルツアーズさん、本当にありがとうございました。



★少し遠いか？でも必見、ジャコメッティ展

10月14日（土）から12月24日（日）まで愛知県豊田市美術館にて「ジャコメッティ展」が開催されています。早々に行ってきました。今年に入って3度目の来館で、さすがに世界のトヨタのお膝元だけあって重厚で注目される展示が目白押しです。第二次世界大戦後の彫刻史に決定的な位置を確立したアルベルト・ジャコメッティ（1901-1966年）。その独特の研ぎ澄まされた彫刻は彼が30歳以降に制作したものが大半だそうですが、この展覧会ではジャコメッティの貴重な作品を所蔵する国内コレクションのご協力も仰ぎつつ、初期から晩年まで彫刻、油彩、素描、版画など、選りすぐりの作品132点が出品されています。館内ではジャコメッティを紹介する5分ほどのビデオも観られ興味がそそられます。神戸から車で3時間ほど。行楽がてらに足を延ばしてみる価値はあると思います。



休館日：月曜日 豊田市美術館ホームページ：<http://www.museum.toyota.aichi.jp/>

開館時間：10:00-17:30（入場は17:00まで）

★神戸市立博物館 ポストン美術館の至宝展 東西の名品、珠玉のコレクション開催中！

上記の作品展に行ってお参りました。ポストン美術館と言えば 1876 年にアメリカ・マサチューセッツ州に開館し、50 万点を超える美術品や資料を所蔵し、日本美術の作品を多く所有することでも知られています。『ポストン美術館の至宝展—東西の名品、珠玉のコレクション』展では、ポストン美術館のコレクションから選出された 80 点



を展示。会場は「古代エジプト美術」「中国美術」「日本美術」「フランス絵画」「アメリカ絵画」「版画・写真」「現代美術」の 7 章



構成となり、展示作品にはツタンカーメンのものや王頭部やフィンセント・ファン・ゴッホの絵画『郵便配達人ジョゼフ・ルーラン』『子守唄、ゆりかごを揺らすオーギュスティヌ・ルーラン夫人』、近年修理が行なわれていた英一蝶の仏画『涅槃図』をはじめ、アンディ・ウォーホル、村上隆らの作品などが並べられています。もう改めて述べるまでもなく、涙が出そうになるくらい素晴らしい作品ばかりです。特に『涅槃図』は 170 年ぶりの解体修理が行われた直後で、もちろん日本初公開！前回の展示が 25 年前で研究者ですらなかなか目に出来なかったものです。他に 13 世紀前期に中国の陳容によって描かれた『九龍図巻』の龍の様は圧巻で、その中に龍が左手に玉を掴んでいるものがあり、不適切かもしれませんがアニメの「ドラゴンボール」を思い出してしまいました。皆さんも是非この機会に「美の百科事典」の名に相応しい名品の数々をご覧ください！

至宝展は 2018 年の 2 月 4 日（日）まで行っています。

神戸市立博物館：神戸市中央区京町 24 Tel. 078-391-0035 <http://www.city.kobe.lg.jp/museum/>

開館時間 9:30～17:30 ※土曜日は 19:00 まで ※11 月 24 日（金）、12 月 22 日（金）、1 月 26 日（金）は 21:00 まで ※入館は閉館の 30 分前まで

★児童虐待防止キャンペーンとナイトミュージアムがコラボしました

11 月は「児童虐待防止推進月間」として、各地で様々な啓発活動が行われました。神戸では、神戸市とラジオ関西が協力し、“KOBE オレンジリボンウォーク 2017”と題して、11 月 12 日（日）に三宮からハーバーランドまでお揃いのオレンジの T シャツと手旗を持ってパレードしました。三宮センター街 2 丁目でも、ナイトミュージアムのライトを点灯させたり、お店のスタッフの方に手旗を振って頂いたりして、参加者の皆さんをお出迎えしました。また、当日の夜にはナイトミュージアムをオレンジ色に変えてライトアップし、啓発の一助になるよう協力しました。

児童虐待を止めるためには、発生予防・早期発見・早期対応が重要です。今回のオレンジリボンウォークなどの啓発活動を通じて、シンボルマークである“オレンジリボン”を広く周知し、多くの方々に児童虐待防止や早期発見を呼びかけています。大勢の方が来られる街として、こうした活動にどんどん協力して行きたいと思えます。

★編集後記

記事にも書かれています「ジャコメッティ展」、行かれた方々が口々に感動を口にされます。ブランクーシと共に私も大好きな作家です。久利理事長から聞いた親しくされていた鴨居先生がパリのカフェでジャコメッティに偶然会われ、サインをお願いした時、あの作品群からは想像がつかないおどけた表情で「私は映画スターじゃないよ」と、気軽にサインを下さったエピソードを思い出しました。

